



nGlobe セミナー2020 9月開催のお知らせ 看護職の多文化対応能力研修

ドイツのシャリテ医科大学病院のウテ・ジーベルト先生による継続セミナーを開催致します。9月19日(土)、26日(土)の2回に分けて、異文化の患者と医療職の対立・葛藤の対応、および格差・差別の対応について学び、多文化対応能力を高める研修を行います。本テーマに関心のある方、初めての方、どなたでもご参加いただけます。

逐語の日本語訳付で、ZOOMで開催予定です。事前に招待URLと参加方法のご案内をお送りいたします。

申し込み先URL <http://nglobe.jp/> (参加費無料)

◆nGlobe セミナー2020 9月19日(土)

看護職の多文化対応能力研修—対立・葛藤の対応—

第1部 16:00~17:00 ウテ先生のレクチャー(逐語訳付)

第2部 17:10~17:40 ドイツの看護職との意見交換会

◆nGlobe セミナー2020 9月26日(土)

看護職の多文化対応能力研修—差別・格差の対応—

第1部 16:00~17:00 ウテ先生のレクチャー(逐語訳付)

第2部 17:10~17:40 ドイツの看護職との意見交換会



Dr. Phil Ute Siebert

ウテ・ジーベルト博士は、ドイツ・ベルリンを拠点に、病院や医療機関などにおいて、多職種多文化対応トレーニングのコーチングやカウンセリングを行なっています。ご専門は、社会人類学で、1992年米国ワシントン大学で文化人類学を学び、フンボルト大学で1997年修士、2003年博士(社会人類学)を授与されています。2013年から国際精神分析大学講師、2017年からドレスデン国際大学講師など。2014年からシャリテ医科大学におけるIPIKA(医療職の多職種多文化能力開発)プロジェクト開発者です。



- ・ウェブでどこからでも安心安全に参加できます
- ・参加者の顔は映りません
- ・通訳付きで講師と質疑応答できます

本セミナーは、JSPS基盤研究(A)研究代表者 千葉大学 野地有子
研究課題名「世界をリードするインバウンド医療展開に向けた看護国際化ガイドライン」
の助成により実施いたします。